

県立図書館

あとうだ たかし  
阿刀田 高さんが館長に就任



横内知事と握手を交わす阿刀田館長(右)

リレーションシップ「知の地域づくりを考える」を開催!

学校図書館や公共図書館、書店を核にした「知の地域づくり」その現状や課題について考えます。

●日時 7月21日(土)14時～ ●場所 県立文学館講堂

●内容  
基調講演 …………… 片山善博氏(前総務大臣)  
パネル討論 パネリスト …… 横内知事、阿刀田館長、片山善博氏、岸井成格氏(毎日新聞社主筆)  
コーディネーター …… 肥田美代子氏(文字・活字文化推進機構理事長)

問い合わせ先 新図書館建設室 TEL 055-223-1795 FAX 055-223-8890



作家の阿刀田 高さんが県立図書館の館長に就任しました。4月3日、知事を訪問した阿刀田さんは、「甲府駅に近い素晴らしいロケーションの図書館で、山梨に読書文化を根付かせたい」と抱負を語りました。

【阿刀田館長 プロフィール】

昭和10年東京生まれ。小説家。大学卒業後、約10年間、国立国会図書館に勤務。その後小説を書き始め、昭和54年「来訪者」で日本推理作家協会賞、短篇集「ナポレオン狂」で直木賞を受賞。平成7年「新トロイア物語」で吉川英治文学賞を受賞。平成15年紫綬褒章、平成21年旭日中綬章をそれぞれ受章。直木賞選考委員、前・日本ペンクラブ会長、元・文化庁文化審議会議長。



新図書館の開館準備と蔵書の移転作業などを行うため、現在、県立図書館(甲府市丸の内)はご利用いただけません。

休館期間  
～11月10日(土)まで

県立科学館

甲府市愛宕町358-1  
TEL 055-254-8151 FAX 055-240-0168

特別企画展

「サイエンスシップ号の隠された秘宝  
～君の『知恵』と『勇気』で、  
シルバー船長によって奪われた財宝を探し出せ!～」

サイエンスシップ号(県立科学館)の財宝が海賊たちに奪われました。海賊のシルバー船長が仕掛けたさまざまな罠に挑戦して、財宝を取り戻しましょう。不思議な映像や、光と音の遊びなど、迷路のように入り組んだ会場の中を、五感を使って冒険してみましょう。

●開催期間 7月14日(土)～8月26日(日) ●観覧料 一般200円/高校生以下無料 ※ただし、別途入館料が必要です。



県立美術館

甲府市貢川1-4-27  
TEL 055-228-3322 FAX 055-228-3324

特別展「増田誠 パリ～人生の哀歓」

南都留郡谷村町(現・都留市)に生まれた画家・増田誠(1920～1989)は1957年に単身パリに渡り、30年以上の間、パリの街に暮らす人々の生活を愛情をもって描き続けました。

増田が他界した後、1991年に故郷の都留市に増田誠美術館が開館。多くの人々に親しまれています。特別展では同美術館所蔵作品のほか、遺族や増田をパリへ送り出した北海道の所蔵家の元に残る作品も展示し、画家・増田の足跡を広く紹介します。

●開催期間 7月14日(土)～9月23日(日) ●観覧料 一般1,000円/高校・大学生500円/小・中学生260円 ※各種割引などあり。詳しくはお問い合わせください。



リュール・ムフタル(1974年)

県立博物館

笛吹市御坂町成田1501-1  
TEL 055-261-2631 FAX 055-261-2632

企画展「クニマスは生きていた  
～山梨おさかな発見物語～」

絶滅したはずの秋田県田沢湖のクニマスが、遠く離れた山梨県の西湖で生きていた!この企画展では、最新の研究成果により、クニマスの謎に迫るとともに山梨の人々と魚たちの関わりを探ります。

また、山梨の食卓を支える海産物を育む相模湾や駿河湾の魚たちの生態など、海の環境についても楽しく学べます。



西湖のクニマス標本(京都大学魚類学研究室提供)



クニマス漁(秋田県仙北市田沢湖郷土史料館蔵)

●開催期間 7月14日(土)～9月3日(月)  
●観覧料 一般500円/高校・大学生250円/小・中学生130円

※各種割引などあり。詳しくはお問い合わせください。

環境科学研究所

富士吉田市上吉田字剣丸尾5597-1  
TEL 0555-72-6203 FAX 0555-72-6204

森のガイドウォーク

専門の自然解説員や教育スタッフが、敷地内のアカマツ林を案内しながら、富士山麓に広がる森の成り立ちや、そこにすむ動植物などについて、分かりやすく解説します。



●開催期間 7月14日(土)～8月31日(金)  
※7月は土・日・祝日のみ/8月は水曜日以外の毎日  
●時間 10時/11時/13時/14時/15時(1回約50分)  
●参加費 無料

県内の小・中学生は「夏休み4館共通フリーパスポート」により、美術館、文学館、博物館、考古博物館を無料で観覧できます。

県立文学館

甲府市貢川1-5-35  
TEL 055-235-8080 FAX 055-226-9032

特設展「フランダースの犬 愛と友情の物語」



「フランダースの犬」(偕成社)より挿絵・中山正美

少年ネロと愛犬パトラッシュの深い絆を描いた「フランダースの犬」は140年前にイギリスで書かれた作品。甲府市出身の児童文学者・徳永寿美子や村岡花子らが翻訳を手がけています。胸を打つ感動の名作を、物語の背景や挿絵を交えながら分かりやすく紹介します。

夏休み中、親子で楽しめる展示です。

●開催期間 7月21日(土)～8月26日(日)  
●観覧料 一般310円/高校・大学生210円/小・中学生100円  
※各種割引などあり。詳しくはお問い合わせください。

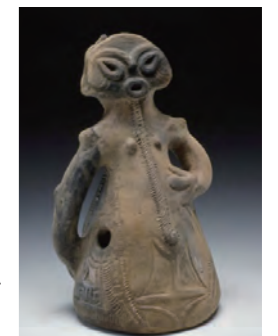
県立考古博物館

甲府市下曾根町923  
TEL 055-266-3881 FAX 055-266-3882

夏季企画展 ねがいと祈り

第1部「土偶のねがい」

土偶は縄文時代に作られた土製の人形。豊穣や安産などの祈りや願いを込めて作られたと考えられています。この土偶に込められた思いを紹介します。



鋳物師屋(いもじや)遺跡出土土偶(南アルプス市下市ノ瀬)

第2部「富士山への祈り」

近年、富士山信仰に関する調査が盛んに行われています。調査の結果、明らかになった富士山に捧げた祈りの姿に迫ります。

●開催期間 7月21日(土)～8月31日(金) ●観覧料 無料